

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 廿日市市農業基盤施設整備事業

J A 名 佐伯中央（広島県）

<b>1 動機</b> （経緯）	<p>認定農業者や農業に対して意欲的な若い農業者等を対象として、経営規模拡大や農作業負担軽減のための施設・機械導入費用の軽減を図るため、総事業費の 1/3 について廿日市市が補助金を交付する本事業が実施されました。当 J A は、その補助残部分についてリース事業を実施いたしました。</p>
<b>2 概要</b>	<p>廿日市市の農業振興事業である本事業は、200 万円を限度額として事業費の 1/3 以内の補助金を交付する事業であり、認定農業者や農業に対して意欲的な若い農業者等を対象としたものです。なお、平成 27 年度の補助金当初予算額は 300 万円でした。</p> <p>当 J A では、施設・機械導入費用(1 件 30 万円以上)の補助残部分に対して、7 年間のリース事業（年間利用料 2%）を実施いたしました。</p>
<b>3 成果</b> （効果）	<p>平成 27 年度は 9 件の農業者（個人 8 件・法人 1 件）から申請があり、最終的な総事業費は 931 万円、補助金交付額は 310 万円（総事業費の 1/3）となりました。</p> <p>なお、当初予算額より追加として 10 万円の補助金が交付されたことで、施設・機械の導入事業において、当 J A が選定したすべての農業者を支援することができました。</p>
<b>4 今後の</b> <b>予定（課題）</b>	<p>平成 28 年度においても、廿日市市では農業基盤施設整備事業の補助金として 360 万円の予算が確保されており、当 J A も引き続き農業者の施設・機械導入時の支援対策に取り組む予定です。</p> <p>しかしながら、市の補助金には予算があり、また補助金は永久的ではありません。当 J A においては、安易に施設・機械導入を目的とした農業者を対象とするのではなく、規模拡大等を目的とした農業者へ補助金やリース支援をすることにより、農業振興や地域農業の発展に繋がる事業となるよう、対象者の選定について検討していくべきだと考えています。</p>